

平成28年度 月島第二小学校における重点目標

中央区立月島第二小学校 住所 中央区勝どき1-12-2

校長 鈴木 政博

児童数 530名 学級数 20 教員数 29名 職員数 5名

教育目標

- 心の豊かな子ども ○ よく考える子ども ○ たくましい子ども

重点目標1 「へんじ・あいさつ・あとしまつ」 礼儀正しい子どもを育てる

評価項目：日本人としての自覚をもち、次の3点を柱に学年に応じて指導する

- ・大きな声で、へんじをする：自分を大切にする
- ・気持ちのよいあいさつをする：相手を大切にする
- ・きちんとあとしまつをする：みんなを大切にする

評価指標：① 学校評価時に児童アンケート、保護者アンケート調査を実施し、児童、保護者の80～90%の肯定的評価を得る。

② 同じく教員アンケートを実施し、評価の数値比較により、実態と課題を分析する。

重点目標2 「勉強を教えてくれるから、学校が好き」 確かな学力の向上を図る

評価項目：授業改善や指導方法の工夫を図り、ベーシックドリルを活用して各教科での基礎・基本の定着を目指す。また、道徳教育の校内研究を推進し、「正しい判断で自主的に行動できる児童の育成」について検証する。

評価指標：① 学期ごとのベーシックドリル「診断テスト」から定着度を分析する。特に算数科では各学年の2学期に前学年の内容の80%以上の正答率を目指す。

② 中央区教育委員会研究奨励校としての発表会で、道徳授業の工夫改善による成果と課題を発表する。

重点目標3 「健康・体力づくり」と「特色ある教育活動の充実」

評価項目：① なわとび・一輪車等の活動による体力づくりへの意識を検証するとともに、「スポーツテスト」「発育測定」の数値結果を分析して本校児童の実態をつかむ。

② オリンピックパラリンピック教育としての体験的な活動の推進により、伝統文化の継承と国際感覚の向上を図る。

評価指標：① 進級表や努力カード等を活用して「指導者数」の割合が増えているか、また、学校評価における児童の意識調査、各調査結果の経年変化や、日常の取組で児童がどのように健康増進に向けて取り組んでいるかを総合的に判断する。

② 体験的な活動(着付け・礼法・食育)が「日常生活にどれだけ活かされているか、具体的な場面での実践をアンケート調査で自己評価させる。

家庭や地域との連携

○ 「たより月二」、ホームページ、学年・学級だより等による学校からの発信を充実させる。

○ PTA・地域行事への積極的な参加をすすめ、相互の連携を図る。

○ 重点目標への協力を依頼し、児童・保護者に自己評価アンケートを実施する。

